

「住みたくなるまち日本一」を目指して

## 平成30年度当初予算の概要

平成30年2月13日

富 谷 市

## 1 予算編成の基本的な考え方

平成30年度は、現在、策定中の「富谷市行政改革基本方針」及び「富谷市行政改革実施プラン」に基づく事務事業の見直しや、新たな収入確保策を当初予算に反映させるとともに、「富谷市総合計画」に掲げる各種施策を推進するため、限られた財源を有効活用して編成を行った。

こうした取り組みの結果、一般会計予算は、127億1千6百万円（対前年度比、3億5百万円・2.3%減）となり、昭和58年度以来、35年振りに「財政調整基金」からの繰入金（基金取崩し）を計上せずに当初予算を調製したもの。

## 2 平成30年度当初予算の規模

(単位：千円、%)

会計名	平成30年度	平成29年度	H30-H29	増減率
一般会計	12,716,000	13,021,000	△305,000	△2.3
国民健康保健特別会計	4,104,206	4,476,476	△372,270	△8.3
下水道事業特別会計	959,580	884,890	74,690	8.4
介護保険特別会計	2,716,721	2,603,793	112,928	4.3
後期高齢者医療特別会計	341,198	306,612	34,586	11.2
水道事業会計	収益的収支	1,146,049	1,139,849	6,200
	資本的収支	1,130,776	1,134,734	△3,958
	合計	3	3	—
		203,587	152,802	50,785
				33.2

### (参考) 一般会計歳出予算所属別一覧

(単位：千円、%)

所属名称	平成30年度	平成29年度	H30-H29	増減率
企画部	747,765	731,335	16,430	2.2
総務部	1,413,608	1,549,608	△136,000	△8.8
市民生活部	1,012,099	1,094,958	△82,859	△7.6
保健福祉部	5,873,478	5,782,982	90,496	1.6
経済産業部	358,727	329,389	29,338	8.9
建設部	1,201,110	1,395,625	△194,515	△13.9
教育委員会	1,913,667	1,932,162	△18,495	△1.0
その他	195,546	204,941	△9,395	△4.6
合計	12,716,000	13,021,000	△305,000	△2.3

※その他：市長公室、議会事務局、会計課

### 3 総合計画体系別の主要事業

#### 第1編 暮らしを自慢できるまち！

##### 第1章 富谷で働くことにやりがいを実感できるまちを創ります -----

###### 1-1 商工業・雇用

(拡充)	労働雇用対策事業	17,120千円
------	----------	----------

市民(高齢者)の就業機会の拡充と雇用機会の拡大を図るもの。また、シルバー人材センターと連携して、「富谷茶による地域活性化と会員就業創出事業」に新たに取り組むもの。

(継続)	企業誘致事業	38,102千円
------	--------	----------

企業誘致活動及び雇用の促進への支援を行い、産業振興と雇用創出を図るもの。

(継続)	商工団体育成事業	7,860千円
------	----------	---------

商工団体への支援を行い、円滑な商工行政の推進を図るもの。

###### 1-2 起業支援

(新規)	富谷市まちづくり産業交流プラザ運営・維持管理事業	36,582千円
------	--------------------------	----------

地方創生拠点整備交付金を財源に、起業・創業支援の拠点施設として、整備を進めた『富谷市まちづくり産業交流プラザ「TOMI+」(とみぶら)』の運営等経費(地方創生推進交付金を活用)。

(継続)	中小企業制度融資事業	66,150千円
------	------------	----------

中小企業者等の経営の安定化と発展を図るため、中小企業振興資金の融資あっせん制度により、融資に係る保証料の補給や支払利息への利子補給を行うもの。

#### 第2章 “とみやシティブランド”で自慢したくなるまちを創ります -----

###### 2-1 農業

(拡充)	とみやはちみつプロジェクト事業	800千円
------	-----------------	-------

市役所庁舎屋上での養蜂・採蜜を継続するとともに、養蜂家育成の支援と、「みつ源拡大事業」を行うもの。

(拡充)	農作物有害鳥獣等駆除事業	1,454千円
------	--------------	---------

電気柵等の設置助成に加え、新たに「捕獲における免許取得に対する助成」及び「イノシシ捕獲に対する報奨金」等の支援を行うもの。また、有害鳥獣対策協議会では、県の支給制度を活用し市内3地区に、物理柵(ワイヤーメッシュ)の設置を行う。

(継続) 生産調整推進事業 8,399 千円

生産調整に応じた農家への交付金の廃止に伴い、地域水田農業推進協議会を通して、生産量や価格の激変緩和措置を講じるもの。

(継続) とみや地産地消推進事業 940 千円

園芸作物の肥培管理及び生産性向上のため、新たに加工業務用野菜生産への支援を行うもの。

### 2-3 観光・地域振興

**(新規)** 街道まつり運営事業 5,580 千円

とみやふるさとまつりを新たに「街道まつり」とし、しんまち通りを中心に 2020 年の「富谷宿」開宿 400 年を視野に入れた祭りの開催経費（地方創生推進交付金を活用）。

**(拡充)** 観光物産振興対策事業 3,054 千円

シティセールスを推進するため、本市、公式キャラクターである「ブルベリッ娘」と「ブルピヨ」の認知度を高める取り組みとして、各種オリジナルグッズを製作・販売するもの。

(継続) とみや国際スイーツ博覧会事業 25,192 千円

スイーツを通した「スイーツのまち=とみや」というブランディングを展開し、更なるシティブランドの確立を図るため。第 3 回目となる「とみや国際スイーツ博覧会」の開催経費（地方創生推進交付金を活用）。

### 第 3 章 安全で自由に移動できる便利なまちを創ります

#### 3-1 公共交通

**(拡充)** 新公共交通システム推進事業 10,911 千円

27 年度から実施している「新公共交通システム導入検討業務」や、28 年度に実施した「公共交通利用に関するアンケート調査」の分析結果等を踏まえ、「公共交通グランドデザイン」を策定するもの（交付金の活用）。

**(新規)** 市民バス乗り継ぎ運行事業 711 千円

30 年 3 月末で終了する「市民バス乗り継ぎ実証運行」の検証結果を踏まえ、「富谷イオン店」を拠点とした市民バスと路線バスとの「乗り継ぎ運行」を事業化するもの。

#### 3-2 道路

(継続) 市道二・三ノ関線外 8 路線舗装修繕事業 114,881 千円

市道熊谷小野線の舗装修繕について、工法選定調査業務を実施し、約 828 m の舗装を修繕するもの。

(継続) 市道穀田三ノ関線道路改良事業 160,000 千円

市役所周辺道路の渋滞緩和と道路交通の安全性、利便性の向上を図るため、用地買収の後、工事に着手するもの。

## 第4章 住み心地の良さを実感できる豊かなまちを創ります

### 4-2 住宅・公園・上下水道

(拡充)	市営住宅維持管理事業	18,388千円
「公営住宅等長寿命化計画」に基づき、計画的な管理・修繕を行うもの。		
(継続)	一般公園維持管理事業	107,209千円
都市公園遊具交換工事、成田西公園テニスコートのクラック補修工事等のほか、都市公園施設の維持管理を行うもの。		

### 4-3 自然環境・公園緑地

(継続)	大龜山森林公園維持管理事業	19,729千円
アスレチック遊具修繕工事、第1駐車場トイレ修繕工事等のほか、公園施設の維持管理を行うもの。		

## 第2編 教育と子育て環境を誇るまち！

### 第1章 創造性豊かな教育環境のまちを創ります

#### 1-1 教育・青少年健全育成

(新規)	みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業	18,068千円
県補助金を活用して、不登校出現率の減少に向け、新たにケアハウスを整備し、心のケアを必要とする児童生徒、その保護者及び学校等へ支援を行うもの。		
(拡充)	小中学校要・準要保護児童生徒援助費補助事業	33,146千円
従前の就学援助に加え、小中学校に入学する児童生徒が必要とする「新入学用品費」を入学前の準備期間に支給するもの。		
(継続)	スクールカウンセラー事業	964千円
スクールカウンセラーを小・中学校に配置し、児童生徒や保護者の心のケアや問題の解決の支援に取り組むもの。		
(継続)	社会科副読本作成事業	4,199千円
小・中学校で使用する社会科副読本の作成業務。5年に1回の全面改訂で、今年度は、中学校社会科副読本の改訂を行うもの。		
(継続)	スクールソーシャルワーカー事業	1,954千円
児童生徒が抱える様々な問題や課題の解決に向け、支援・相談・情報提供等を行うもの。		

#### 1-2 教育・国際交流

(継続)	外国青年招致事業	22,512千円
ALTを小・中学校に派遣し、英語によるコミュニケーション能力を高めるとともに、異文化理解、国際感覚を養わせるもの。		

- (継続) 中学生海外研修派遣事業 5,297 千円  
台湾台北市において、現地学校との交流、現地留学生との協働フィールドワーク、日系企業視察、市内見学、文化体験等を行うもの。
- (継続) 市立小学校・中学校図書推進事業 32,266 千円  
小学校 8 校、中学校 5 校の学校図書教育、蔵書の充実、学校図書館指導員の配置等を行うもの。
- (継続) 市立小学校・中学校コンピュータ教育事業 94,461 千円  
小学校 8 校、中学校 5 校のコンピュータ教室・各教室・教職員用にパソコン等を整備するもの。

## 第 2 章 あらゆる世代が生きがいを感じて暮らせるまちを創ります――――――

### 2-1 生涯学習

- (拡充) 富谷市民図書館づくり支援業務 4,482 千円  
次世代型図書館の整備を進めるため、より具体的かつ詳細な図書館のあり方について、基本計画を策定するもの。
- (継続) 公民館維持管理事業 98,353 千円  
富ヶ丘公民館大ホールの床改修工事を実施するほか、施設の適正な維持管理を行うもの。

### 2-2 スポーツ・レクリエーション

- (継続) 総合運動公園運営・維持管理事業 74,798 千円  
スポーツセンターの屋根の全面塗替えや施設の適正な維持管理を行い、利用者ニーズへの対応と安全な施設運営を図るもの。

## 第 3 章 伝統と文化を誇れるまちを作ります――――――

### 3-1 芸術・文化

- (拡充) 民俗ギャラリー運営・維持管理事業 3,978 千円  
「富谷市まちづくり産業交流プラザ」への移転を契機に、しんまち地域の賑わいと活性化に資するとともに、運営の充実を図るもの。

## 第 4 章 地域で子育てを支えるまちを創ります――――――

### 4-1 子育て支援

- (拡充) 認可保育所運営事業 774,412 千円  
認可保育所 6 園と小規模保育園 3 園に対する運営費や延長保育に対する助成を行うもの。
- (拡充) 放課後児童クラブ運営事業 164,052 千円  
新たに整備した日吉台小学校児童クラブを含む、市内 8 か所の児童クラブの運営経費。

(継続)	<b>家庭的保育事業</b>	39,058千円
	3か所の家庭的保育事業者（保育ママ）に対する運営費の助成を行うもの。	
(継続)	<b>保育所運営・維持管理事業</b>	166,704千円
	市立保育所4所の運営・維持管理経費。	
(継続)	<b>子育て支援事業</b>	30,051千円
	子育て支援センターを拠点として、乳幼児健康診査、離乳食教室のほか、育児相談や2歳6ヶ月児の歯科保健指導を行うもの。	
(継続)	<b>未熟児養育医療費助成事業</b>	3,348千円
	指定養育医療機関において入院治療が必要と認められた未熟児に対する医療費の助成を行うもの。	
(継続)	<b>子育て支援センター運営・維持管理事業</b>	4,340千円
	妊娠期から子育て期まで切れ目のない相談支援を行う拠点となる子育て支援センターの維持管理費。	
(継続)	<b>妊婦支援事業</b>	47,982千円
	母子手帳交付の際に妊婦の心身状態を確認し、必要な支援を行うほか、妊婦健診費用の助成やプレママ学級等を開催するもの。	
(継続)	<b>経観児ケア事業</b>	3,845千円
	各種相談事業（学童発達相談・育児カウンセリング）、経過観察児教室の実施。障がいの知識啓発事業（自閉症勉強会）を実施するもの。	
(継続)	<b>感染症予防事業</b>	129,535千円
	麻しん風しん、三種混合、日本脳炎、BCG、Hib、小児肺炎球菌等各種予防接種に対する助成を行うもの。	
(継続)	<b>地域子育て支援事業</b>	8,270千円
	子育て講座、赤ちゃんひろば、あそびのひろば等、母子が参加しやすい講座の提供、一時預かりなど母親のレスパイトの提供を行うもの。	
(継続)	<b>ファミリー・サポート支援事業</b>	9,885千円
	地域で子育てをお手伝いし、支え合いができるよう会員組織で運営しているサポートセンターの運営管理経費。	
(継続)	<b>子ども医療費助成事業</b>	274,239千円
	0歳から18歳年度末までの子どもにかかる医療費のうち、保険診療による自己負担額を助成するもの。	
(継続)	<b>第3子以降小学校入学祝金支給事業</b>	3,682千円
	県補助金を活用し、第3子以降の小学校入学時に3万円の祝金を支給するもの。	

### 第3編 元気と温かい心で支えるまち！

第1章 あらゆる世代が元気に暮らす健康自慢のまちを創ります——————  
 1-1 高齢者支援

(継続)	<b>敬老祝い事業</b>	27,249千円
各町内会の敬老祝い事業に対して、助成を行うとともに、各節目の年齢を迎える方へ、祝金を支給するもの。		
(継続)	<b>高齢者在宅生活支援事業</b>	23,794千円
高齢者が安心して在宅生活を過ごしていくように、配食サービス、元気回復ショート、緊急通報システム等の事業を実施するもの。		
(継続)	<b>一般介護予防事業</b>	2,244千円
地区の身近な会館等で開催している高齢者の閉じこもり予防や交流の場を推進する「ゆとりすとクラブ・サロン」等を実施するもの。		
(拡充)	<b>地域包括支援センター運営事業（介護特会）</b>	43,000千円
「富谷中央・あけの平圏域地域包括支援センター」を新たに委託により開設し、3つの生活圏域に全て地域包括支援センターを整備し、地域包括ケアシステムの深化・推進を図るもの。		
(拡充)	<b>介護予防・生活支援サービス事業（介護特会）</b>	71,894千円
運動サポーターや生活支援員の協力のもと、運動機能向上や自立した生活のための支援を行い、対象者の要介護状態への進行を防止するもの。		
(拡充)	<b>介護予防普及啓発事業「サロンより愛」運営事業（介護特会）</b>	9,115千円
ボランティアの協力のもと交流事業を実施し、介護予防を推進すると共に、互助・共助の地域づくりを目指すもの。		

## 1-2 健康・保健

(継続)	<b>住民検診事業</b>	185,002千円
乳がん、大腸がん、胃がん検診等がん検診や成人歯周疾患検診などの住民検診を実施するもの。		
(継続)	<b>感染症予防事業</b>	28,594千円
高齢者肺炎球菌ワクチンや高齢者インフルエンザワクチン予防接種の助成を実施するもの。		
(継続)	<b>健康づくり、食育推進事業</b>	3,510千円
市民の健康意識向上を図り、生活習慣病予防の健康講座や健康相談及び食を通して豊かな心とからだを育むため、各種保健事業を実施するもの。		

## 第2章 高齢者も障がい者も安心して暮らせるまちを創ります—————— 2-1 障がい者支援

(拡充)	<b>地域生活支援事業</b>	23,367千円
障がい者相談支援について、外部機関への業務委託に加え、市役所内部に新たに「障がい者相談支援窓口」を設置し、支援体制の充実を図るもの。		

(継続) 障害者自立支援給付事業 375,020千円  
障がい者の自立と社会参加の支援等のため、障害者総合支援法の法定サービスに対する扶助費等を支給するもの。

## 2-2 障がい者・高齢者支援

(拡充) 高齢者・障がい者交通対策事業 48,956千円  
70才以上の高齢者及び障がい者への交通支援「とみばす」事業に加え、公共交通機関の利用が困難な方を対象に、本年10月から、新たに、タクシー利用に対する助成事業を行うもの。

## 第3章 身近なコミュニティがみんなの支えになるまちを創ります----- 3-3 地域活動

(継続) 生活困窮者自立支援促進事業 18,790千円  
自立相談支援、就労準備支援等、生活困窮者が自立できるよう包括的な支援を行うもの。

(継続) 生活保護扶助事業 116,953千円  
健康で文化的な最低限度の生活を保障し、自立を助長するため、生活保護費を支給するもの。

## 第4編 市民の思いを協働でつくるまち！

### 第1章 日常生活が安全で包まれたまちを創ります----- 1-1 防災・救急・消防

(継続) 災害対策総務事務 5,125千円  
災害時の情報発信に有効となる安全・安心メールの運用。地域防災力の向上を図るため、自主防災組織の設立及び活動支援するもの。

(継続) 消防ポンプ整備事業 6,422千円  
富谷市消防団の機動力向上のため、第一分団原班へ小型動力消防ポンプ軽積載車を配備するもの。

(継続) 消防施設整備事業 3,911千円  
富谷市消防団第一分団原班へ配備する小型動力消防ポンプ軽積載車の格納庫を整備するもの。

### 1-2 防犯・交通安全・消費者保護

(新規) 防犯設備整備事業 2,700千円  
安心安全のまちづくりに資するため、県の交付金を活用して、市内各中学校区に1台ずつ（計5台）、防犯カメラを設置するもの。

(継続) 防犯灯整備事業 30,884千円  
防犯環境の向上と電気料、二酸化炭素の排出量の削減を目的に、既存防犯灯について、段階的にLED照明灯に交換するもの。

(継続)	<b>道路交通安全施設整備事業</b>	29,286 千円
道路交通安全を確保するため、道路区画線や路面標示等の整備のほか、道路照明灯（街路灯）や防護柵、カーブミラーなどの交通安全施設の整備と維持管理を行うもの。		

## 第2章 持続可能な都市環境がブランドになるまちを創ります――――――――――――――――――

### 2-1 衛生環境

(新規)	<b>再生可能エネルギー推進事業（児童館・放課後児童クラブ整備事業）</b>	
------	--	--

10,954 千円

昨年8月に採択された環境省公募「地域連携・低炭素水素技術実証事業」の実証先である「日吉台小学校児童クラブ」に、「みやぎ環境交付金」を活用して、純水素型燃料電池を設置するとともに、小・中学校での環境教育や、市民向けシンポジウム等を開催するもの。

(継続)	<b>一般廃棄物収集運搬処理事業</b>	228,181 千円
生活系一般廃棄物の収集運搬等業務の経費。		

(継続)	<b>松森工場共同整備事業</b>	146,014 千円
仙台市との共同処理施設建設事務委託金（建設負担金）の経費。		

(継続)	<b>一般廃棄物処理（仙台市委託分）事業</b>	68,613 千円
仙台市に委託している可燃ごみ・不燃ごみ等の処理経費。		

## 第3章 健全なまちづくりに向けてみんなが協働するまちを創ります――――――――――――――――

### 3-1 住民参加・協働

(継続)	<b>町内会館整備事業</b>	4,226 千円
(仮称) 杜乃橋二丁目会館建築に向け、工事設計業務及び地質調査を行うもの。		

### 3-2 行財政経営

(継続)	<b>職員研修事業</b>	2,865 千円
昨年8月に改定した「富谷市人事育成基本方針」に基づき、OJTを人材育成の核とした、各種取り組みを実施するもの。		

(新規)	<b>自治体クラウドサービス利用料</b>	26,208 千円
------	-----------------------	-----------

県内初となる、自治体クラウド導入に関し、サーバ利用に係る所要経費。



## (2) 一般会計歳出予算

①目的別予算（予算を行政目的別に分類したもの）

(単位:千円, %)

区分	平成30年度		平成29年度		比較(H30-H29)	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
議会費	170,395	1.3	176,301	1.3	△ 5,906	△ 3.3
総務費	1,471,237	11.6	1,636,865	11.6	△ 165,628	△ 10.1
民生費	5,321,208	41.8	5,219,701	41.8	101,507	1.9
衛生費	1,197,686	9.4	1,273,241	9.4	△ 75,555	△ 5.9
労働費	53,702	0.4	16,110	0.4	37,592	233.3
農林水産業費	96,158	0.8	93,828	0.8	2,330	2.5
商工費	208,865	1.6	210,773	1.6	△ 1,908	△ 0.9
土木費	1,100,344	8.7	1,288,945	8.7	△ 188,601	△ 14.6
消防費	636,755	5.0	653,073	5.0	△ 16,318	△ 2.5
教育費	1,913,667	15.0	1,939,840	15.0	△ 26,173	△ 1.3
災害復旧費	2,004	0.0	6,000	0.0	△ 3,996	△ 66.6
公債費	513,979	4.0	476,323	4.0	37,656	7.9
予備費	30,000	0.2	30,000	0.2	0	0.0
合計	12,716,000	100.0	13,021,000	100.0	△ 305,000	△ 2.3

### ◇主な区分説明

区分	内容
議会費	議会費
総務費	総務管理費、徴税費、戸籍住民基本台帳費、選挙費、統計調査費、監査委員費
民生費	社会福祉費、児童福祉費、老人福祉費、生活保護費、災害救助費
衛生費	保健衛生費、清掃費、水道費
労働費	労働諸費
農林水産業費	農業費、林業費
商工費	商工費
土木費	土木管理費、道路橋梁費、河川費、都市計画費、住宅費
消防費	消防費
教育費	教育総務費、小学校費、中学校費、幼稚園費、社会教育費、保健体育費

### ◇主な増減理由

区分	内容
議会費	人件費の減
総務費	退職手当負担金の減
民生費	認可保育所運営事業費の増、障害者自立支援給付費負の増
衛生費	ごみ焼却業務（事務委託）の減、予防接種業務の減
労働費	富谷市産業交流プラザ関係経費の増
農林水産業費	農業用施設維持管理事業の増
商工費	中小企業振興資金貸付金の減
土木費	市道穀田三ノ関線道路改良工事に伴う用地購入費用の皆減 市道穀田三ノ関線道路改良工事の皆増
消防費	黒川地域行政事務組合消防事務負担金の減
教育費	小学校コンピュータ教育事業パソコンリース料の減
公債費	公債費元金の増

②性質別予算（予算を経済的性質及び節を基準に分類したもの）

(単位:千円, %)

区分	平成30年度		平成29年度		比較(H30-H29)	
	当初予算額	構成比(%)	当初予算額	構成比(%)	増減額	増減率
義務的経費	5,270,872	41.5	5,460,939	41.9	△ 190,067	△ 3.5
人件費	2,350,049	18.5	2,574,783	19.8	△ 224,734	△ 8.7
	うち退職手当	18,803	0.1	200,696	1.5	△ 181,893
扶助費	2,406,844	18.9	2,409,862	18.5	△ 3,018	△ 0.1
公債費	513,979	4.0	476,294	3.7	37,685	7.9
	うち元金償還金	464,117	3.6	417,066	3.2	47,051
投資的経費	687,601	5.4	923,856	7.1	△ 236,255	△ 25.6
その他の経費	6,757,527	53.1	6,636,205	51.0	121,322	1.8
合 計	12,716,000	100.0	13,021,000	100.0	△ 305,000	△ 2.3

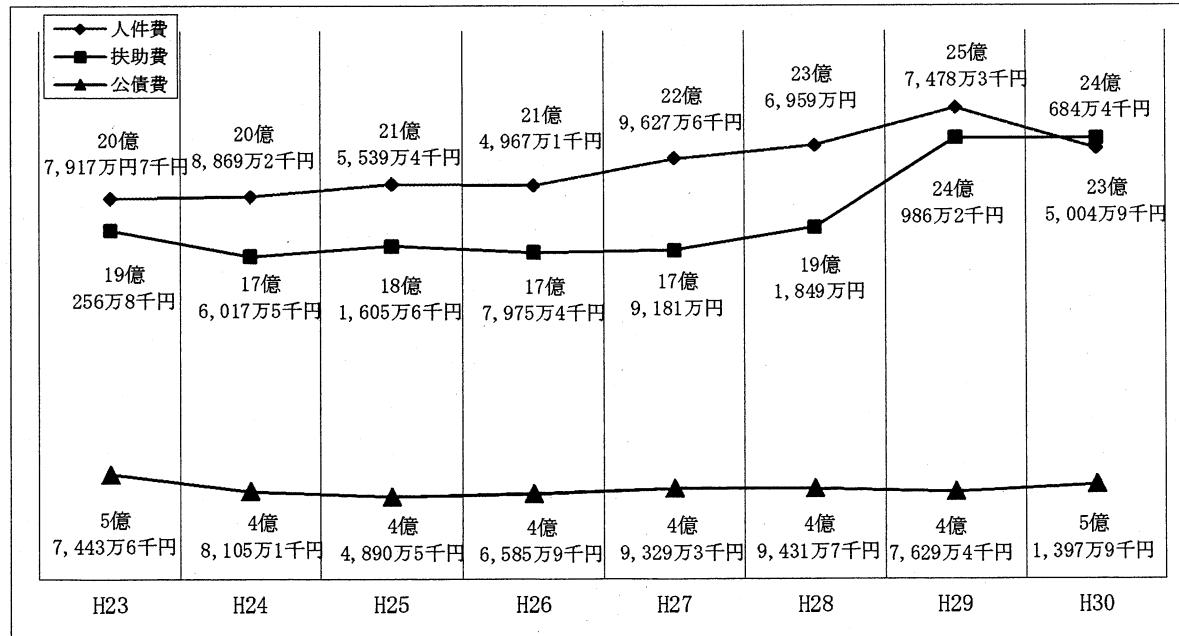
◇区分説明

区分	内容
義務的経費	人件費、扶助費、公債費
投資的経費	普通建設事業費
その他の経費	物件費、維持補修費、補助費、繰出金等

◇主な増減理由

区分	内容
義務的経費	人件費及び扶助費の減、公債費元金償還の増
投資的経費	市道穀田三ノ関線道路改良事業の用地購入の終了による減
その他の経費	認可保育所への委託経費の増

(3) 義務的経費の推移 (当初予算ベース)



## 5 基金及び市債の状況

### (1) 積立基金現在高の推移

積立基金現在高推移 (H24～H30)

(単位：千円)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29(見込)	H30(見込)
財政調整基金	4,187,147	4,088,656	3,613,468	3,935,323	3,596,906	3,620,740	3,621,686
庁舎整備基金	454,471	462,637	457,366	452,996	453,440	445,675	445,909
ユーマイタウン施設整備基金	857,439	1,207,448	1,546,129	1,804,529	1,805,054	1,745,202	1,745,376
その他特定目的基金	653,863	653,234	522,583	518,825	512,894	512,192	511,328
ふるさと富谷創造基金	367,069	367,236	237,403	237,537	237,691	237,762	237,833
とみやスイーツ基金					1,000	1,183	1,202
長寿社会福祉基金	252,974	252,169	251,342	247,441	240,344	239,384	238,426
減債基金	33,820	33,829	33,838	33,847	33,859	33,863	33,867
合計	6,152,920	6,411,975	6,139,546	6,711,673	6,368,294	6,323,809	6,324,299

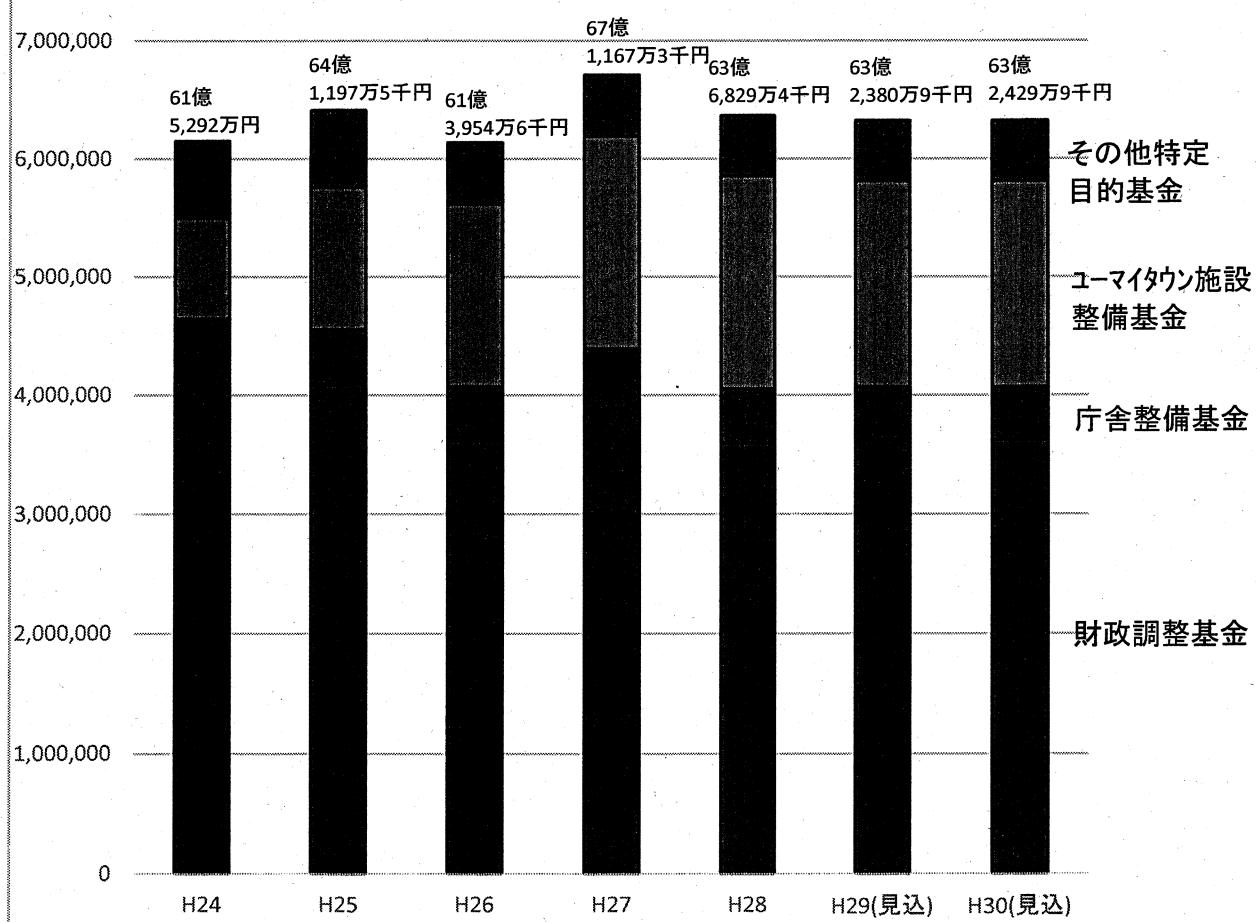
### 積立基金現在高推移

■財政調整基金

■庁舎整備基金

■ユーマイタウン施設整備基金

■その他特定目的基金



## (2) 市債現在高の推移

市債現在高推移 (H24~H30)

(単位：千円)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29(見込)	H30(見込)
民生債			56,100	56,100	474,600	474,600	456,179
労働債						211,800	211,800
土木債	287,697	208,328	136,488	80,848	98,812	224,129	328,788
消防債						1,800	1,800
教育債	2,192,811	2,230,136	3,142,140	3,157,281	2,950,793	2,761,410	2,543,567
災害復旧債	71,117	75,304	72,928	142,837	195,085	186,392	170,123
臨時財政対策債等	1,615,151	1,943,091	2,494,791	2,979,074	2,936,132	3,288,998	3,620,425
合計	4,166,776	4,456,859	5,902,447	6,416,140	6,655,422	7,149,129	7,332,682

## 市債現在高推移

■臨時財政対策債等

■災害復旧債

■教育債

■消防債

■土木債

■労働債

■民生債

